

日本共産党 区議会議員

週刊活動報告

こんにちは

黒沼良光 です

事務所 大田区南蒲田2-19-7  
TEL 3735-6467 控室 5744-1477  
ホームページ 「黒沼良光」で検索

2015年12月27日  
このニュースについてのご意見・ご要望をお寄せください。



# エスコートゾーン完成！

(横断歩道上の点字ブロック)

大田区で初めて！

JR蒲田東口交番前に

黒沼区議の粘り強い奮闘実る 喜ぶ関係者



蒲田駅からバス停方向に向かって

## 視覚障がい者の命綱

昨年の各団体との予算要望懇談会で視覚障がい者団体から切実な要望が出されました。それがエスコートゾーン（横断歩道上の点字ブロック）設置の要望です。場所はJR蒲田駅東口交番前です。理由は駅からバス停に向かう時に視覚障がい者がそのまま進んでしまい、バス停に行かれないときが多々あって困っているとのことでした。黒沼良光区議は懇談後、た

だちに現地調査したところ、警視庁の担当とわかり、かち都議とも相談し要望しました。23区で大田区が最も遅れていることも判明し、強く要望したところ、「今年度の予算でやります」との返事が来て実現したものです。



©カクサン部！

# 深刻な消費不況から区民のくらし、 営業を守る越年対策に関する緊急要望

大田区長 松原忠義様

安倍首相は、「景気の状態は、今のところ一部に鈍い動きも見られますが、緩やかな回復基調が続いています」と発言しましたが、内閣府が11月16日に発表した7～9月期の国内総生産（GDP）は2期連続のマイナスで、「アベノミクス」の破綻は極まっています。

区内景況でも、産業経済部が発表した最新の景況調査では7～9月の今期で製造業がFランクで来期（10～12月）の見通しは最低のGランク、小売業では今期が最低のGランクで来期がFランクと低迷状況が続いています。また、世界と日本に誇れる大田区のものづくり産業・中小製造業、小売業者は営業の存続の危機に瀕しています。年末年始を控えて区民の生活と営業への不安が広がっています。党区議団および党地区委員会は、以下の5項目を緊急に要望します。

★ 公共施設の改修・修繕工事や物品購入の前倒し発注を行い、区内業者の仕事確保を行うこと。

★ 区内運送業者をはじめ、長期の消費不況により深刻な打撃を受けている区内中小・零細業者のために年末特別融資を創設し、特別体制をとること。

★ 年末・年始の区役所閉庁の6日間、緊急相談窓口を開設し、生活資金・応急小口資金の特別貸付、住宅喪失者の緊急避難の住宅を確保すること。また、そのことを区報などにより広く区民に知らせること。

★ 認可保育園等の来年4月入園申し込みの締切日を1月15日まで延長すること。

以上

記

★ 生活保護世帯へ、物価値上がり相当の特  
別手当・月3000円程度を支給すること。



区長に予算要望書を提出（右から5人目が黒沼区議）